

航空プラザ 前・政府専用機貴賓室展示



撮影：大村基嘉

航空プラザでは、2019年3月末で退役した初代政府専用機ボーイング747-400型機の貴賓室を展示しています。内部に立ち入ることはできませんが、実際の調度品を使用して忠実に再現された空間を間近に見ることができます。

現役時代には決して公開されることのなかった、特別な空間をぜひご覧ください。

問い合わせ 観光文化課 ☎24・8076

政府専用機とは

政府の要人が外国を訪れるときや緊急時の邦人輸送などに使用される航空機です。

展示している「貴賓室」は1階の最前部にあり、天皇陛下、歴代の内閣総理大臣などが海外訪問する際に滞在されました。



▲ソファベッド。背もたれが横に倒れ、ベッドとして使うことができます。生地には皇室にゆかりのある「菊菱」の模様が施されています。



▲内部を示したイラストや任務内容、訪れた国々などを解説したパネル。航空写真家 大村基嘉氏より提供を受けた現役時の写真も見ることができます。



◀執務用デスクにある衛星電話と機内インターホン。世界各国の首脳と連絡する際に使われていました。

